

第3章 生活環境影響調査項目の選定

1 生活環境影響要因と生活環境影響調査項目

計画施設に関する生活環境影響要因と生活環境影響調査項目との関連を整理し、表 3.1-1 に示す。

計画施設の内容から想定される生活環境影響要因と周辺の地域特性等から、選定した調査事項は、「大気質」、「騒音」、「振動」及び「悪臭」とした。

表 3.1-1 生活環境影響要因と生活環境影響調査項目との関連

調査事項	生活環境影響要因		煙突排ガスの排出	施設排水の排出	施設の稼働	施設からの悪臭の漏洩	廃棄物運搬車両の走行	
	生活環境影響調査項目							
大気環境	大気質	二酸化硫黄 (SO ₂)	○					
		二酸化窒素 (NO ₂)	○				○	
		浮遊粒子状物質 (SPM)	○				○	
		塩化水素 (HCL)	○					
		ダイオキシン類	○					
		その他必要な項目 ^注	○					
	騒音	騒音レベル				○		○
		振動	振動レベル				○	
	悪臭	臭気指数(臭気濃度)または特定悪臭物質濃度		○				○
水環境	水質	生物化学的酸素要求量 (BOD) 又は化学的酸素要求量 (COD)			×			
		浮遊物質 (SS)				×		
		ダイオキシン類				×		
		その他必要な項目				×		

注：1) ○：「廃棄物処理施設生活環境影響調査指針」（平成18年9月、環境省）（以下、「指針」という。）に示されている焼却施設の標準的調査項目であり、建設予定地周辺の生活環境の状況に応じて選定した項目

×：指針において標準的調査項目であるが、調査項目として選定しなかった項目。

2) その他必要な項目とは、処理される廃棄物の種類、性状及び立地特性等を考慮して、影響が予測される項目である。煙突排ガスによる重金属類などがあげられる。

2 生活環境影響調査項目の選定理由

生活環境影響調査項目の選定理由は、表 3.2-1 に示すとおりである。

表 3.2-1 生活環境影響調査項目の選定理由

項 目			選定	選定理由または選定しなかった理由	
調査事項	調査項目	環境要因			
大気環境	大気質	二酸化硫黄 (SO ₂)	○	施設の稼働に伴って、排ガスに含まれる二酸化硫黄等により、大気中の濃度の変化による影響が想定されるため、調査項目として選定した。	
		二酸化窒素 (NO ₂)			
		浮遊粒子状物質 (SPM)			
		塩化水素 (HCL)			
		ダイオキシン類			
		その他必要な項目 (水銀)			
		二酸化窒素 (NO ₂)	○	廃棄物運搬車両の走行	廃棄物運搬車両の運行に伴い、二酸化窒素、浮遊粒子状物質を含む排ガスの排出により、大気中の濃度の変化による影響が想定されるため、調査項目として選定した。
		浮遊粒子状物質 (SPM)			
	騒音		○	施設の稼働	施設の稼働により発生する騒音の影響が考えられるため調査項目として選定した。
			○	廃棄物運搬車両の走行	廃棄物運搬車両の運行に伴い、発生する車両騒音による影響が想定されるため、調査項目として選定した。
振動		○	施設の稼働	施設の稼働により発生する振動の影響が考えられるため調査項目として選定した。	
		○	廃棄物運搬車両の走行	廃棄物運搬車両の運行に伴い、発生する車両騒音による影響が想定されるため、調査項目として選定した。	
悪臭	特定悪臭物質濃度、臭気指数(臭気濃度)	○	煙突排ガスの排出	施設の稼働に伴う煙突排ガス中の臭気、施設からの悪臭の漏洩が想定されるため、調査項目として選定した。	
		○	施設からの悪臭の漏洩		
水環境	水質	生物化学的酸素要求量(BOD)又は化学的酸素要求量(COD)	×	プラント排水はクローズドシステムによる場内再利用を想定し、生活排水は公共下水道への接続を計画しているため公共用水域への排水は行わないことから、調査項目として選定しない。	
		浮遊物質(SS)	×		
		ダイオキシン類	×		
		その他必要な項目 (健康項目等)	×		

注：1) ○：指針の基本項目であり、建設予定地周辺の生活環境の状況に応じて選定した項目を示す。

2) ×：指針において標準的調査項目であるが、調査項目として選定しなかった項目。